

特定非営利活動法人海の自然史研究所  
第3期 事業報告

■事業の概況

第3期は、教育事業では、海の科学教育プログラム MARE の全国水族館や海のビジターセンターとの協働による実施普及が中心活動となりました。研究事業では、学術研究分野および教育普及啓発に関する活動で一定の業績を挙げることができました。

■教育事業概要

1. MARE の普及および実践

1) 日本版MAREティーチャーズガイド制作：日本財団助成

2008年3月末までに、「海辺のシャレード」「貝殻の分類」「サリニティ・カレント」「魚！サカナ！さかな！」「砂の物語」のティーチャーズガイドの完成を目指しています。

2) MARE プログラム補助教材の製作：日本財団助成

ティーチャーズガイド制作と同時に、各プログラムの補助教材を製作しています。

3) 海を学ぼうプログラム」の開催：日本財団助成

4) 大人向け MARE 体験会・意見交換会の開催：日本財団助成

5) MARE 指導者養成講座(ワークショップ)の開催：日本財団助成

日本各地の水族館や海のビジターセンターで MARE を活用した海を学ぼうプログラムを実施しました。同時にプログラムに興味を持ってもらうことを目的として、大人向けにいくつかのアクティビティの体験会を実施しました。以下、実施実績です。

1月20日 ～21日	高知県室戸青少年交流の家 ボランティアリーダー育成会にて MARE 体験会	今宮・平井
2月7日	沖縄県宮古島市平良第一小学校にて MARE 授業	藤田・今宮・平井
2月26日	東京都成城学園小学校にて MARE 授業	今宮・平井
3月24日 ～25日	東京都学習院女子大学にて MARE リーダー講習会	藤田・今宮・平井
4月21日 ～24日	新江ノ島水族館・千葉県立博物館海の分館にて MARE 打ち合わせ出張	今宮・平井
5月10日 ～14日	名古屋港水族館・福井海浜自然センター・のと海洋ふれあいセンターMARE 打ち合わせ出張	今宮・平井
5月24日 ～27日	しまね海洋館アクアス・大阪海遊館 MARE 打ち合わせ出張	今宮・平井
5月28日 ～31日	千葉県立博物館海の分館 豊浜小学校 MARE 授業	今宮・平井
8月31日 ～9月4日	福井海浜自然センターにて MARE 海を学ぼうプログラム・体験会実施 名古屋港水族館・大阪海遊館 MARE 打ち合わせ出張	今宮・平井
10月5日 ～7日	鹿児島水族館にて MARE 打ち合わせ出張	今宮・平井
10月27日 ～29日	大阪海遊館にて MARE 海を学ぼうプログラム・体験会実施	今宮・平井
11月16日 ～19日	名古屋港水族館にて MARE 海を学ぼうプログラム・体験会実施	今宮・平井
12月2日 ～5日	しまね海洋館アクアスと川波小学校で MARE 海を学ぼうプログラム実施	今宮・平井
12月10日 ～12日	宮城県南三陸町自然環境活用センターと MARE 打ち合わせ出張	今宮・平井

6) MARE サマーインスティテュートへの参加

本年は諸事情により、講習会には参加いたしませんでした。

7) コミュニケイティングオーシャンサイエンスへの参加

6月11日～12日にカリフォルニア LHS にて開催された講習会に、今宮・平井にて参加いたしました。

8) MARE プログラムプロモーション活動

- ・海の自然史研究所および M.A.R.E 説明のためのリーフレット、ポスターを作成いたしました。
- ・9月21日～22日に宜野湾コンベンションセンターでおこなわれたロハスフェスティバルにブース出展いたしました。

2. マリンラボキャンプ/海の科学体験(マリンラボ)キャンプの開催

本年は、キャンプの開催ができませんでしたが、データの継続把握のため、毎年行っているトランセクトライン調査はボランティアスタッフにより実施いたしました。

3. 「この先、海です」プロジェクト

「この先、海です」プロジェクトを立ち上げ、現在宮古島市と読谷村(読谷小学校3年3組)にてプログラムを実施しています。プロジェクト内容は添付資料参照。

■ 研究事業計画概要

1. 学術研究業績

2007年度は、以下の6編の論文等と10題の学会講演の研究業績を挙げました。

<論文等>

Okuno, J., & Fujita, Y., 2007.

Resurrection of the genus *Laomenes* A.H. Clark, 1919 (Decapoda, Caridea, Palaemonidae). *Crustaceana*, 80(1): 113-124.

Fujita, Y., 2007. First zoeas of two shallow-water galatheids, *Lauriea gardineri* (Laurie, 1926) and *Phylladorhynchus integrirostris* (Dana, 1853) (Crustacea: Decapoda: Anomura: Galatheididae). *Proceedings of the Biological Society of Washington*, 120: 74-85.

Osawa, M., & Fujita, Y., 2007.

Sand crabs of the genus *Albunea* (Crustacea: Decapoda: Anomura: Albuneidae) from the Ryukyu Islands, southwestern Japan, with description of a new species. *Species Diversity*, 12: 127-140.

藤田喜久, 2007. 宮古の湧水に生息する十脚甲殻類. 宮古島市総合博物館紀要, 11: 89-110.

藤田喜久, 2007. クビナシアケウスはウミシダ類に擬態しているか?. *CANCER*, 16: 11-16.

藤田喜久・伊藤 茜, 2007.

ヤシガニ属: 飼育下におけるヤシガニ小型個体の脱皮について. *CANCER*, 16: 39-42.

<学会講演>

藤田喜久・今宮則子・伊勢戸 徹・平井和也・中野義勝・佐々木 剛, 2007.

体系化された海洋科学教育は、水産学の理解と発展を促すか?: アメリカで開発された MARE プログラムと COS カリキュラムの事例と可能性. 日本水産学会, 東京.

藤田喜久, 2007. ゼブラヤドカリ属3種の幼生発達に関する研究. 日本水産学会, 東京.

藤田喜久, 2007. 宮古島で見つかったヤシガニ小型個体とその生息環境. 第44回沖縄生物学会大会, 沖縄.

藤田喜久, 2007. 琉球列島のサンゴ礁浅海域に生息するウミシダ類の種多様性(1): コアシウミシダ属の未記載種について. 日本動物分類学会, 北九州.

藤田喜久, 2007. ウミシダ類に擬態するカニ?: クビナシアケウスの生息環境と行動. 第78回日本動物学会, 弘前.

藤田喜久, 2007. 野外および飼育下における稚ヤシガニの生態. 日本水産学会, 函館.

藤田喜久, 2007. 貝殻を背負ったヤシガニ: 野外における稚ヤシガニの生態と飼育幼生の行動について. 第45回日本甲殻類学会大会, 東京.

藤田喜久, 2007. 宮古の湧水に生息する甲殻類の種多様性. 第45回日本甲殻類学会大会, 東京.

藤田喜久・中野義勝・小渕正美, 2007. サンゴ礁“ガレ場”の重要性- (1)

ガレ場の環境特性について(予報). 第10回日本サンゴ礁学会大会, 沖縄.

浪崎直子・藤田喜久・中野義勝, 2007.

研究者と環境教育実践者の協働によるサンゴ教育プログラム開発の試み「サンゴ15プロジェクト」. 第10回日本サンゴ礁学会大会, 沖縄.

## 2. 研究成果の社会への還元

### 1) 海の生き物塾

例年、冬期にダイビングインストラクターを対象に行われている海の生き物塾ですが、2007年度は以下の6題の講演が実施されました。今回は、海研スタッフ以外の若手の研究者にも講演をお願いし、好評を博しました。

- 2007.1.11「ホヤを知っていますか？」 講師:伊勢戸 徹  
2007.2.9「あなたの知らないタコの世界」 講師:金子 奈都美  
2007.2.27 「海の華 — ウミシダ類」. 講師:藤田喜久・小淵正美(東京工業大学大学院)  
2007.3.15 「エビ・カニ類の共生」. 講師:藤田喜久  
2007.4.5「海の生物多様性～知ること、守ること」. 講師:伊勢戸 徹  
2007.6.27 「サンゴの白化の不思議～共生藻の光合成を探る」. 講師:中村 崇(日本学術振興会特別研究員)

### 2) 宮古島での活動

代表理事藤田が個人的に展開している宮古島の環境保全活動は2007年度も継続しており、毎月1回宮古島を訪れています。2007年度の主な実績は、以下の通りです。

- \*2007.1.28 宮古島市平良第一小学校の学芸会において、藤田が監修した人形劇「タップミノーのかなしみ」が上演され、その際に、外来生物啓発資料を全父兄に配布した。
- \*2007.2.20 「宮古の湧水と固有生物と外来生物」. 宮古島市東小学校の5年生を対象に、講演会および外来生物啓発プログラムを実施しました。
- \*2008.8.19 宮古島市総合博物館の子供博物館(小学校5年生対象)の番外編として「ヌグスクガーの生きもの」と題した湧水の観察会を行いました。
- \*宮古島市総合博物館において、「宮古島の貴重な生き物たち」と題する3ヶ月連続講演会を開催しました。講演題目は以下の通りです。
  - 「マクガン(ヤシガニ)の生態(2007.8.18)」.
  - 「ウリガーに暮らすエビの生態(2007.9.15)」.
  - 「宮古の地史を語る生物達(ミヤコサワガニ)(2007.10.20)」.

## ■ 関連事項

関連する以下の活動をおこないました。

3月29日 ～30日	東京海洋大学での水産学会参加・発表	藤田・今宮・平井
5月25日 ～27日	鳥取環境大学での環境教育学会参加	藤田・今宮・平井
9月8日 ～11日	学習院女子大学沖縄集中講義にて、MAREを活用した授業実施	今宮・平井
11月3日	プロジェクトWetエドゥケーター講習会 講師および参加者として	今宮・平井
12月7日 ～9日	東京海洋大学にてMAREおよびCOSを活用した集中講義実施	今宮・平井
12月19日 ～27日	東京海洋大学佐々木先生・小浜水産高校小坂先生を連れてカリフォルニア研修実施	今宮・平井

また、代表理事の藤田は、2007年7月にプロジェクトワイルドとプロジェクトWETのエドゥケーターになりました。その後、2008年1月にプロジェクトWETのファシリテーターとなりました。